

臨床研究の情報公開

研究課題名	肝外胆管癌における腫瘍免疫抑制細胞の関与
研究機関	弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座
研究内容	肝外胆管癌は残念ながら切除後においても再発率は高く、現標準治療の切除治療のみで多くの患者さんに治癒が期待されるとは言い難い現状です。他治療、たとえば化学療法、放射線療法の有効性も手術以上に期待される効果はいまだありません。腫瘍免疫学的な知見を得ることで、新しいアプローチによる治癒に寄与する可能性があり有益と思われます。
実施期間	倫理委員会承認日から平成 30 年 3 月 31 日まで
対象者	平成 17 年 1 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日までに弘前大学消化器外科で肉眼的治癒切除治療を受けた肝外胆管癌患者さんが対象です。
実施方法	当科にて治療目的で患者さんから切除した癌組織を使用します。切除した癌組織は、パラフィンという固定物質の中で保存されています。それを薄く切って、顕微鏡用ガラスにのせます。腫瘍免疫関連細胞などに特殊な色を付け、染色の程度を顕微鏡で評価します。対象となった患者さんの診療録、病理結果報告を参照して、癌組織の他特徴、再発、死亡との関連性を調べて、腫瘍免疫学的関与を検討します。患者個人が特定される情報を公開することはありません。研究結果は学会等で報告されます。
参加撤回の自由	患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外しますので担当医師や下記に御連絡ください。その場合、当科での診療において何ら不利益を受けません。
問い合わせ先	研究計画書や研究の方法に関する資料などの閲覧希望、研究についての疑問などの問い合わせは下記にご連絡ください。 研究実施責任者：三浦 卓也（みうら たくや） あて先：〒036-8562 弘前市在府町 5 弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座 電 話：0172-39-5079（講座直通） F A X：0172-39-5080（講座直通） メール：tmiura@hirosaki-u.ac.jp